

No.	確認済み事業	補助・単独	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③精算根拠(対象数・単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分(地域未来構想20との該当関係)	事業初期	事業終期	A 総事業費	B						参考資料	備考① (地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名)	備考② (事業の終期が令和3年3月を超えることが見込まれる場合、その事情)	予算区分				
																		補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付対象経費	E 記償予定額	F その他	G 補助対象外経費								
16		単		緊急経済対策プレミアム商品券「ほーらしゃ券」発行事業助成金		①例年実施しているプレミアム商品券について、経済対策としてプレミアム率(5,500円分を4,000円)で販売を上げて発行し、市民生活と店舗の事業継続を支援する。 ②負担金 ③プレミアム分1,500円×150,000冊=225,000千円 事務費 15,300千円 人件費 240万円 印刷製本費980万円(66円×15万冊) 歳末イベント負担金:100万円 広告宣伝費100万円 換金手数料:40万円 その他(消耗品等):60万円 ④奄美市プレミアム商品券発行実行委員会 ⑤奄美市プレミアム商品券発行事業実行委員会	-	-	-	-	-	-	①-Ⅲ-2. 地域経済の活性化	⑬商品券・旅行券	R2.9	R3.4以降	240,300			240,300						新型コロナウイルス感染症対応がR3年度も引き続き必要であるため	R2補正(地)				
17		単	106	子ども世帯応援事業		1.新生児特別給付金 32,000千円 ①国の特別給付金の基準日以降に誕生した新生児を対象に10万円/人を給付し子育て生活を応援する。 ②給付金 ③300人×10万円 事務費2,000千円(人件費(本事業実施に係る会計年度任用職員分)1,000千円 需用費30万円) 役務費30万円(パソコンリース等40万円) ④国の特別給付金の基準日以降に誕生した新生児 2.未就学児世帯応援事業 15,500千円 ①休園等に伴い保育に影響の大きい世帯を応援するための商品券を給付し子育て生活を応援する ②商品券 ③2,500人×5,000円 事務費 3,000千円(人件費(本事業実施に係る会計年度任用職員分)1,000千円 需用費700千円) 役務費1,300千円 ④0~6歳までの子(すべての未就学児) 3.島外で頑張る学生応援事業 43,000千円 ①休学や休職(アルバイト)の影響で帰省できずに島外で頑張っている学生へ奨励金を給付し学生生活を応援する。 ②奨励金 ③1,400人×3万円	-	-	-	-	-	-	①-Ⅱ-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	⑭いずれも該当しない	R2.10	R3.4以降	93,500			93,500							新型コロナウイルス感染症対応がR3年度も引き続き必要であるため	R2補正(地)			
18		単	71	奄美満喫ツアー助成事業		①新型コロナにより影響をうけている観光分野の活性化を図るために来島者に助成を行う。 ②負担金 ③スポーツ合宿・ゼミ助成 10万円×90組=900万円 ・スポーツ合宿等で来島した団体に対する助成 ・フェスティバル助成事業 3万円×90組=270万円 ・島外在住者が奄美で結婚式を挙げる場合の助成 ・体験プログラム助成 1万円×330組=330万円 ・観光客が島内の体験プログラムを利用する際の助成 ④奄美満喫ツアー実行委員会	-	-	-	-	-	-	-	①-Ⅲ-2. 地域経済の活性化	⑯地域商社、観光地域づくり法人(DMO)	R2.10	R3.4以降	15,000			15,000							新型コロナウイルス感染症対応がR3年度も引き続き必要であるため	R2補正(地)		
19		単	16	緊急避難住宅整備事業		①新型コロナ感染者が島内で確認された場合、感染者と接触する医療従事者や感染者の世帯員の隔離が所有する普通財産(住宅)を緊急的避難住宅として整備することで、医療従事者、感染者が疑われる人、無症状者等を一時的に隔離することで感染拡大を図る。離島という地理的条件から感染拡大防止には初期対応(接触を防ぐ)が重要である。 ②工事費・修繕費・備品購入費 ③7部屋整備 1,650千円×7部屋、外構等 1,550千円 備品購入費 500千円×7部屋 ④市が直接実施(業者と契約)	-	-	-	-	-	-	-	①-Ⅰ-5. 帰国者等の受入れ体制の強化	⑰いずれも該当しない	R2.10	R3.4以降	16,600			16,600							新型コロナウイルス感染症対応がR3年度も引き続き必要であるため	R2補正(地)		
20		単		サーモグラフィー器械購入		①市においてサーモグラフィー器械を常備し施設、行事等で利用することで感染拡大に努める。 ②備品購入 ③154万円×5台(社会体育施設等) ④市が直接実施(市が購入)	-	-	-	-	-	-	-	①-Ⅰ-2. 検査体制の強化と感染の早期発見	⑱文化芸術・スポーツ・コンテンツビジネス	R2.10	R3.3	7,700			7,700								R2補正(地)		
21																															
22		単	22	公共施設換気対策事業		①感染防止対策として、不特定多数の市民が利用する公共施設等における密閉を回避するための換気対策を図るため、換気設備、空調設備を改修する。 ②工事費 ③11,100千円 社会体育施設130万円・文化センター160万円/270万円(2箇所)・市役所庁舎80万円・奄美市博物館20万円・研修センター(3か所)450万円 合計7施設 ④上記7施設	-	-	-	-	-	-	-	①-Ⅰ-1. マスク・消毒液等の確保	⑳いずれも該当しない	R2.10	R3.4以降	11,100			11,100									新型コロナウイルス感染症対応がR3年度も引き続き必要であるため	R2補正(地)

No.	確認済み事業	補助・単独	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分(地域未来構想20との該当関係)	事業始期	事業終期	A							参考資料	備考①(地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名)	備考②(事業の終期が令和3年3月を超えることが見込まれる場合、その事情)	予算区分				
																	総事業費	B					補助対象外経費								
																		補助対象事業費	国庫補助額	C	D	E						F	G		
38		単		地域自治会等活動支援事業		・施設改修支援事業 ①自治会(集落)等が活動の拠点とする集会場等において利用者のニーズに沿った新型コロナ対策のための改修費用を補助する。 ②助成金 ③空調の設置、トイレの洋式化等の費用への助成 上限100万円×85施設(想定)=85,000千円 ④施設を管理する自治会・集落等 ・活動支援事業 ①地域行事が制限され地域の活力が低下している状況を踏まえ、地域活動を通じた世代間の絆や伝統行事の継承するための活動資金を支援し安全・安心な地域づくりを応援する。 ②補助金 ③世帯数等による区分に応じる 21,637千円 補助金額 100,000円～300,000円 対象自治体数等:109 ④自治会・集落	-	-	-	-	-	-	①-Ⅲ-2. 地域経済の活性化	⑦いずれも該当しない	R3.3	R3.4以降	106,637				106,637								R2補正(地)		
39		補		子ども・子育て支援交付金	内閣府	①新型コロナウイルス感染症対策臨時休業時特別開所人材確保支援事業 新型コロナウイルス感染症対策に伴う小学校の臨時休業等により、春休みの終了日の翌日以降の(夏季、冬季、学年末などの休業日を除く。)平日において午前中から開所するための人材確保に要する経費を補助する。 ②補助金 ③21,000円 × 11か所 × 9日 = 2,079,000円のうち、交付対象分1,463,000円 その他:鹿児島県 487千円 ④放課後児童クラブ11か所(放課後児童健全育成事業)	-	-	-	-	-	-	①-1-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	⑦いずれも該当しない	R2.4	R3.3	1,463	1,463	487	489			487	-				R2補正(国)			
40		補		学校保健特別対策事業費補助金	文科	(感染症対策のためのマスク等購入支援事業) ①感染症対策のためにマスク等を購入する費用を支援する。 ②消耗品費・備品購入費 ③学校数28校 児童生徒数 3,683人 ④各学校	-	-	-	-	-	-	①-1-1. マスク・消毒液等の確保	①3密対策	R2.9	R3.4以降	1,252	1,252	626	626									R2補正(国)		
41		補		学校保健特別対策事業費補助金	文科	(学校再開に伴う感染症対策・学習保障に係る支援事業) ①学校再開に伴う感染症対策や学習保障に関する費用を支援する ②消耗品費・備品購入費 ③学校数28校 児童生徒数 3,683人 ④各学校	-	-	-	-	-	-	①-1-1. マスク・消毒液等の確保	①3密対策	R2.9	R3.4以降	4,360	4,360	2,180	2,180										R2補正(国)	
42		補	103	公立学校情報機器整備費補助金	文科	(学校からの遠隔学習機能の強化事業) ①GIGAスクール構想の推進のための機能強化を行う。 ②備品購入費 ③会議用カメラ・マイク等 小学校21校 中学校12校 35,000円×33校=1,155,000円 ④小学校21校 中学校12校	-	-	-	-	-	-	①-IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	⑨教育	R2.10	R3.3	1,155	1,155	577	578										R2補正(国)	
43		補	69	奄美群島振興交付金	国交	①コロナ収束後も持続的な奄美観光を実現していくための取組として、奄美満喫ツアーをはじめ、体験メニューのフラッシュアップや奄美の魅力映像により情報発信するなど、観光客の満足度向上や潜在促進を図る。 ②委託料・負担金・人件費・需用費・役務費 ③コロナ対応受入体制構築事業 43,416千円 (人件費(本事業実施に係る会計年度任用職員分)2名 140万円等含む) 市民向け宿泊・体験プログラム助成事業 40,000千円 自然景観保全事業(外来植物ダイビング) 34,000千円 世界自然遺産登録メフィアック事業 50,000千円 映像コンテンツ制作・発信事業 20,000千円 奄美特産品カタログギフト贈呈事業 66,000千円 奄美満喫ツアー助成事業 31,500千円 奄美の魅力普及啓発事業 30,000千円 (その他の内訳: 県及び島内4町村) 鹿児島県33,841千円 大和村3,036千円 宇検村3,079千円 瀬戸内町4,692千円 龍郷町3,979千円 ④委託業者・市が直接実施等	-	-	-	-	-	-	①-Ⅲ-2. 地域経済の活性化	⑩新たな旅行	R2.6	R3.4以降	338,419	338,419	203,051	86,741					48,627	-					R2補正(国)

